

2017年度CIAJ政策要望アンケート結果:

<コメント>

CIAJ政策要望書(総務省) 項目への反映状況												
(1) 世界最先端のICT基盤の整備	(2) ICT利活用の拡大と新たな付加価値づくり					(3) ICT産業の発展に向けて			1) 人材育成に向けた多角的取組			
	1) 5Gを核とする世界最先端のICT基盤の整備	2) 安全・安心なIoT利用環境の整備	3) 実現に向けた研究開発	4) Society 5.0の実現に向けた研究開発	5) 0の付加価値づくり	1) オープン・イノベーションの実践	2) 自動走行社会の実現に向けた取組	3) 質の高いICTインフラ輸出に向けた取組	4) 国際標準化活動への戦略的取組	5) IoTを活用した地域活性化	2) 新しい日本を支える政策	3) 情報通信分野における総務省・経済産業省の連携
<p>1 5G、ITS（自動運転）関連</p> <ul style="list-style-type: none"> 5Gによる新たなICT市場/サービスの創出と、5Gインフラを支える固定通信網（Core Network）のあり方等の検討推進 コネクテッドカー社会の実現に向けた、ITUインフラ等の基盤環境整備、車載用端末等の普及促進に関する支援 AIによる画像認識、5Gによる大容量/高速/低遅延通信、エッジコンピューティングによる低遅延処理等、基盤構築に必要な研究開発の推進 自動運転の実用化における情報通信関連の電子部品分野のビジネスチャンスを開出に向けた、グローバル市場に対する日本の安全上の検証、規制、ルール作り面でのリード 												
<p>2 ICTインフラ関連の整備関連</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害の発生によるGDP落ち込みを最小限に抑える、産官学連携した取り組みの推進 安全・安心の強化やレジリエンシー向上のための取組みの推進 インフラ用のセンシングネットワークとして、LPWAの活用したインフラの生産性と都市の競争力の向上 ICT機器(ネットワーク機器、サーバ、ストレージ等)の徹底した省電力化に対し、大きな効果が見込まれる研究開発や設備投資等に対する補助 通信分野の電力供給における、高い供給品質を主体とした高品位なインフラの基盤整備を目指す制度整備 再生可能エネルギーの導入拡大と電力市場の更なる規制緩和施策の継続的取組み 												
<p>3 スマート社会関連</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会基盤やあらゆるサービスの仕組みの徹底的効率化、必要な価値（モノやサービス）が必要な時に必要なだけ提供できる姿の実現等に向けた、データが安全かつ柔軟に利活用される仕組みや制度が重要 IoTを用いた世界に先駆けたスマートサプライチェーンの実現、効率的なサプライチェーンの構築の推進 健康・医療・介護に関するサプライチェーン上の特有益な認証等の必要性や在り方の検討 IoTを用いた一次産業の効率化・高度化の必要性、サプライチェーンの改善 												
<p>4 社会環境関連</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口比で見ても、卓越した競争力を維持継続していくための政策が必要 少子高齢化に対応した高齢者・女性の活躍を促進、トップ人材の世界からの誘致と活躍できる仕組みが重要 民間側のIT人材育成の限界に対し、産・学・官連携による仕組みの活発化、政策的な後押し 民間貯蓄の社会への還元 「人口減」「低成長」「長期デフレ」「少子高齢化」等に対する諸政策の現役世代による推進・実行とICT分野による貢献 												

 CIAJ政策要望書への反映